

進路選択が、  
ツコウだった話。



## 自分の進路を、自分で決める

進路を決めて先へ進んだ先輩の姿はカッコいい。

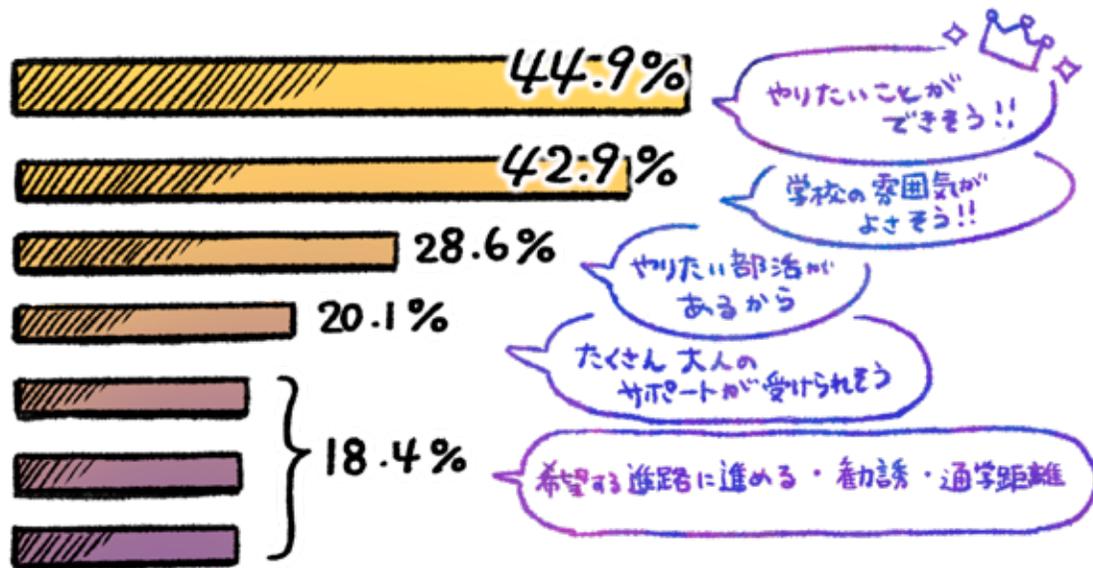
「自分で決めた進路だからこそ、その日々を輝かせたい」

きっとそれが、青春の原石だ。

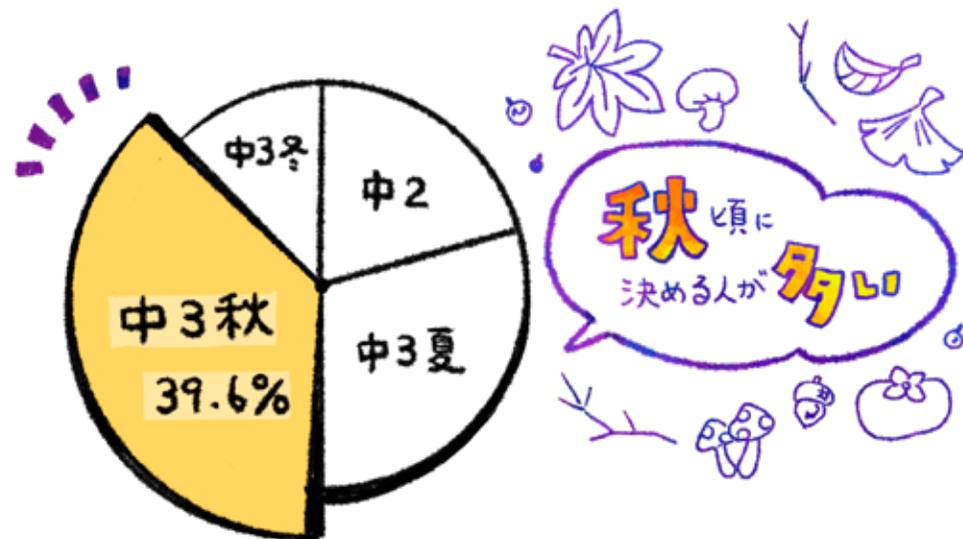
少し先に選択をした先輩 (※) たちから、あなたが一步前に

進めるヒントを探る物語を、一緒に読み進めていこう。

### 先輩が津和野高校を選んだ理由



### 先輩が津和野高校に決めた時期



### 先輩の出身地

もちろん、一番多いのは島根県。けど、北は青森、南は沖縄まで、全国から学びに来る。中には、東京や神奈川の高校から一年間だけ津和野高校に留学した人も。



## 津和野町出身者

兄も従兄弟も津和野高校なので、話はたくさん聞いていました。  
行く決め手は中学校3年生の時に見た弓道部の先輩たちの姿。

**カッコいい先輩たちに憧れ**ツコウに行くことを決めました。

### まつもと まゆ 松本 麻佑

弓道部 所属  
津和野町立津和野中学校 出身

子どもが好きな同級生と、保育園に関わるプロジェクトをしました。保育士さんとなかなか会えずリモートで打ち合わせをしたり、裁縫でおもちゃを作る経験がとても刺激的でした。

憧れて入った弓道部の同級生5人はみんな仲良しで、後輩とも切磋琢磨して最後まで頑張ってくれました。  
憧れのことができるってやっぱり楽しい!

## 津和野町出身者

**自分がやりたいことを探究**する、という点が中学校と全然違うのでワクワクしました。部活も頑張りがかったので、陸上部で部全体を強くできる人になりたいと思っていました。

### おおば こうき 大庭 光希

陸上部 所属  
津和野町立日原中学校 出身

小学生の頃、足が遅かったことから、足が遅くて悩んでいる子の力になりたいと思い、小学校で陸上教室をやりました。様々な大人に支えられながら進める中で、行動力がつきました。

高校の陸上部では、中学と違い練習メニューを自分達で考えています。足りないものが何かを考え続ける環境が、自分を強くしてくれたな、と感じています。

### ー進路のきっかけー

総合的な探究の時間の活動で、子どもたちのために裁縫しておもちゃを作りました。放課後の時間を使ってみんなで作業しながら「**自分はこういうことが好きなんじゃないか**」と思い始めました。総探以外にも、家庭科クラブの副会長で積極的に企画提案していたので、**段々と自信**に変わりました。

### ーこれからの私ー

**行動力がついた**ので、自分から計画してイベント等やってみたいです。また**人のためになる仕事**がしたくて、医療関係の仕事を考えています。親の姿を見て憧れたこと、そして高校陸上部での自分の怪我が、医療との繋がりをを見つけるきっかけになりました。

## 近隣出身者

「やりたいことがなかった時、

親に教えてもらった津和野高校。パンフレットを読んで、好きな知識や技術を身につけながら積極的になれるんじゃないかなと感じました」

もんだ きらり

### 門田 輝

弓道部 所属

益田市立横田中学校 出身

1年時、たくさんの講師から自分が興味ある授業（ブリコラージュゼミ）を受けたことが印象に残っています。アニメーション制作等を外国の方から学ぶことができ、とても刺激的でした。



2年の時、友達に誘われ音楽祭の企画をしました。総探では自分たちでやるのが大前提。元々内気な性格でしたが「やらなきゃ始まらない」状況に、内面が大きく変化し、自信につながりました。

### — これからの私 —

高校二・三年の授業で「簿記」を学んだことがきっかけで、**経営学を学ぶ**大学へ進学します。そこでは「海外へ行き、自分たちで考えた企画の店を持ち働く」というプログラムに参加したいと思っています。**以前の自分なら考えられないけど、今は不安よりもやってみたい**という気持ちです。

## 近隣出身者

地元でのイベント企画が楽しかったので、もっと

**地域の人との繋がりを作りたい**、と思いました。

地域との連携が強い津和野高校なら、自分のやりたいことができると感じました。

なかに かりん

### 中谷 夏鈴

グローバルラボ 所属

吉賀町立六日市中学校 出身

ツコウにはいろんな人がいると聞きましたが、実際に入ってみると想像以上に**県外生**がいて驚きました。方言が通じない、掛け声が違うなど、些細なことで発見がある日々は面白かったです。



県外生と関わり国内でもこんなに違うのかと気づき、海外も知りたいと思いました。それがきっかけで、国際関係について調べ、実際にフィリピンの方と英語で話をしました。海外の貧困問題を知ることでもでき、文化の違いを感じました。

### — 中学生の頃からの変化 —

中学生の頃は人見知りするタイプでしたが、ツコウでは**県外生を含めいろんな人がいて、その人と話をしてみたい**という気持ちが強く、**自然と話せるよう**になりました。お互いにわからない境遇の人同士、**話をするだけで刺激を得られる日々**がとても面白かったです。



母から勧められた、1年間の留学。新しい環境に対して不安もあったけど、下見で津和野へ足を運んだ時に、**直感で「ココに行こう！」**と思えました。

まつのべ はるか  
**松延 悠**

グローバルラボ 所属  
神奈川県立鶴嶺高等学校 出身

学校の授業で1人一台タブレットを渡されて授業で活用されていることから驚きました。私のいた高校は、全校で1,200人いたので、少人数な津和野では先生に質問しやすかったです。

「大人ってなんだろう」という疑問からそれを考える企画をしました。その過程で、いろんな大人に協力してもらい、身近に大人がいることが大きな心の支えになりました。

— 中学生の頃からの変化 —

昔は周りの意見に流されやすいタイプで、自分の意見を述べるときはみんなに見られることが怖かったです。しかし入部したグローバルラボは、話し合いが多く、**活動に参加する中でたくさん経験**ができたので、自分の意見も述べられるようになりました。このメンバーなら、言ってもいいかなと思える**関係性が安心**でした。

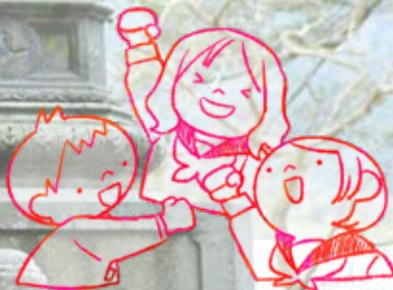
地元の高校調べても、勉強に追われてしまい高校生活を楽しめないのでは、と感じていました。津和野高校は、**授業の中でも自分の**

**やりたいことが探せる**と感じ進学を決めました。

## かとうりかこ 加藤 里佳子

グローバルラボ 所属  
津島市立神守中学校 出身

トークフォークダンスという、大人学生関係なく「人と人」で話をする企画がとても面白かったです。大学生も参加していたので、私も将来「大人側」で参加したいと思っています。



グローバルラボでの3年間は、チャレンジの連続でした。コロナでイベントが次々中止になりましたが、だからこそ積極性や同級生の団結力が大きくなっていました。



親元を離れ、**寮で生活する高校生活への憧れ**。そんな好奇心から、大阪の進学校受験をやめ、町並みの美しい津和野を選びました。

## もりぐち みおり 森口 実央莉

女子バレー部 所属  
和泉市立北池田中学校 出身



部活動で大変な中でもやりがいを見つけてたくさんの方に挑戦し、成長できました。チームメイトと切磋琢磨した時間はかけがえのないものだと思います!!



マネージャーで視野を広くすることを特に頑張ってきました。また、精神的にも鍛えられました。進路はだいぶ前から決まっていたのですが、部活動で身につけた自信が私に最後の後押しをしてくれました。



## — これからの私 —

2年生の中頃から、**地域と関わる仕事がしたい**と感じ、大学では地域系のことを学びます。

愛知県から津和野へ来て、地元とは大人と子ども、大人と大人の繋がりが全然違うと感じました。地元にはこの繋がりが無いので、**地元と津和野の架け橋のような存在になりたい**です。

## — 中学生の頃からの変化 —

マネージャーは、顧問の先生をはじめ、コーチ、保護者の方など、多くの**大人とコミュニケーションを取りながら動くことが多い**役割です。大人の行動の早さや問題が起こった際の対応力、周囲への気の使い方など、身近で学ぶことができたことは、**自分の成長に大きな影響を与えて**くれました。

# 先輩からのメッセージ



**松本 麻佑**  
弓道部 所属  
津和野町立津和野中学校 出身  
(島根県)

中学校の時、夢・目標なかったけど、三年間を通してやりたいことが決まったし、今、なにして悩んでいる子も3年間を通してそういうのを見つけてほしいなと思います。



**門田 輝**  
弓道部 所属  
益田市立横田中学校 出身  
(島根県)



自分も進路に迷っていたからこそ、迷っている人に津和野高校を推したいです。ここでは、新しい自分を見つけることができます。勇気を持って踏み出す一歩が自分を変えてくれます！



**加藤 里佳子**  
グローバルラボ 所属  
津島市立神守中学校 出身  
(愛知県)

高校では、無茶振りもいっぱいされましたが、その経験があったから今の自分がいます。自分のやりたいことに向き合いながら、相談できる大人と一緒にやっていくって楽しい！



**大庭 光希**  
陸上部 所属  
津和野町立日原中学校 出身  
(島根県)

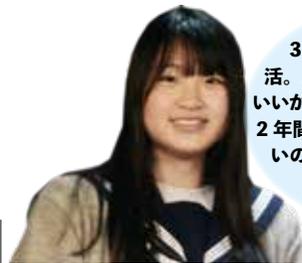
探究心や行動力をつけたい!と思っている人は、ぜひ来てほしいです。津和野高校を中心に起こる様々な活動に巻き込まれ、少しずつ慣れることが自分の変化につながります!

**森口 実央莉**  
女子バレー部 所属  
和泉市立北池田中学校 出身  
(大阪府)



学生の期間はあっという間に過ぎてしまいます。この短い学生の期間のうちにはできないこともたくさんあるので、失敗を恐れず色々なことに挑戦してください!

**松延 悠**  
グローバルラボ 所属  
神奈川県立鶴嶺高等学校 出身  
(神奈川県)



3年間しかない高校生活。1年くらいは外に出てもいいかもしれない。来てみたら、2年間いたように錯覚するくらい濃い時間を過ごすことができます!



**中谷 夏鈴**  
グローバルラボ 所属  
吉賀町立六日市中学校 出身  
(島根県)



全国から入学してくる人数が多いので、島根が地元の人にとっても、留学しているような刺激を得られる場所だと思います。視野を広げたい人にはオススメです!

# あの山の向こうに伍するものであれ

進路を決め、先へ進んでいく先輩の姿はカッコいい。

高校で、好奇心から学びの範囲を広げた先輩も、広い視野を持ち、当事者として行動できるようになった先輩も、自分で人生を切り拓いて、巣立って行った。

津和野高校という進路を選択したから、今の彼らがある。

自分の興味関心に目を向け、仲間を大切にできるあなた、地域や社会へ関わりを持ってみたいと思っているあなたが、この学校での学びを通して、**新たな世界に羽ばたいていく**ことを、私たちは応援します。



島根県立 津和野高等学校

〒699-5605 島根県鹿足郡津和野町後田ハ12-3

☎ 0856-72-0106 fax 0856-72-0329

進路選択が、ツコウだった話。

発行：一般財団法人 つわの学びみらい  
令和4年度発行



つわの学びみらい